

序

「富山大学杉谷（医薬系）キャンパス研究活動一覧」は、本学杉谷キャンパスの医学部・薬学部・和漢医薬学総合研究所・附属病院に所属する教員・研究者・学生等が行った研究成果を取りまとめた業績集であります。4 部局合同の業績集は、富山医科薬科大学時代 1978 年の第 1 輯から数え、今回で第 39 輯となりました。本誌には、著書、論文（原著・症例報告・総説）および学会発表など、2015 年の研究成果が、各部局・講座別に網羅されています。全ての業績は、研究者それぞれの研究活動に加え、学内外関係者の協力・支援により生み出されたものであり、本学における貴重な「知の財産」であります。

近年、オープンサイエンスということが謳われ、研究成果である論文や経過を示した研究データの公開が国際的な動向となっています。また私は、富山大学の重点取り組み案件として、IR 機能の充実と推進を表明してまいりました。IR の推進には、学内のあらゆる「能力」に関する情報集積が必要であり、39 年間途切れることなく発行されてきた本業績集は、まさに本学の「知の結晶・集積」であり、「強み」を分析する上での重要な財産と言えます。業績集自体は、本学の学術情報リポジトリ（ToRepo）により、オープンアクセス資料としてインターネットで世界中に公開されておりますが、今後は記載されている各論文等の本体も ToRepo により公開し、オープンアクセス化していくことも重要であると考えています。

今後、様式の変更等はあるとしても、このような研究業績データは常に蓄積され、一覧できることはますます重要になります。あらためて、本学杉谷キャンパス研究者各位の努力と成果に敬意を表するとともに、研究遂行において学外の皆様からも多大なご支援を頂いていることを心より感謝致します。今回の業績集の成果に学内外の皆様が目を通していただくことで、学内研究者および学外産学官の皆様がさらに理解・連携を深め、その力を融合し新たなイノベーションを創出・発展させていただくことを切に願っております。また本誌の刊行にご尽力された編集委員・関係各位に厚く御礼を申し上げます。

最後に、本学で研究活動を行っておられる皆様、ならびに学内外関係者の皆様の益々のご活躍とご発展を祈念いたします。

学 長 遠 藤 俊 郎

Endo Shunro